

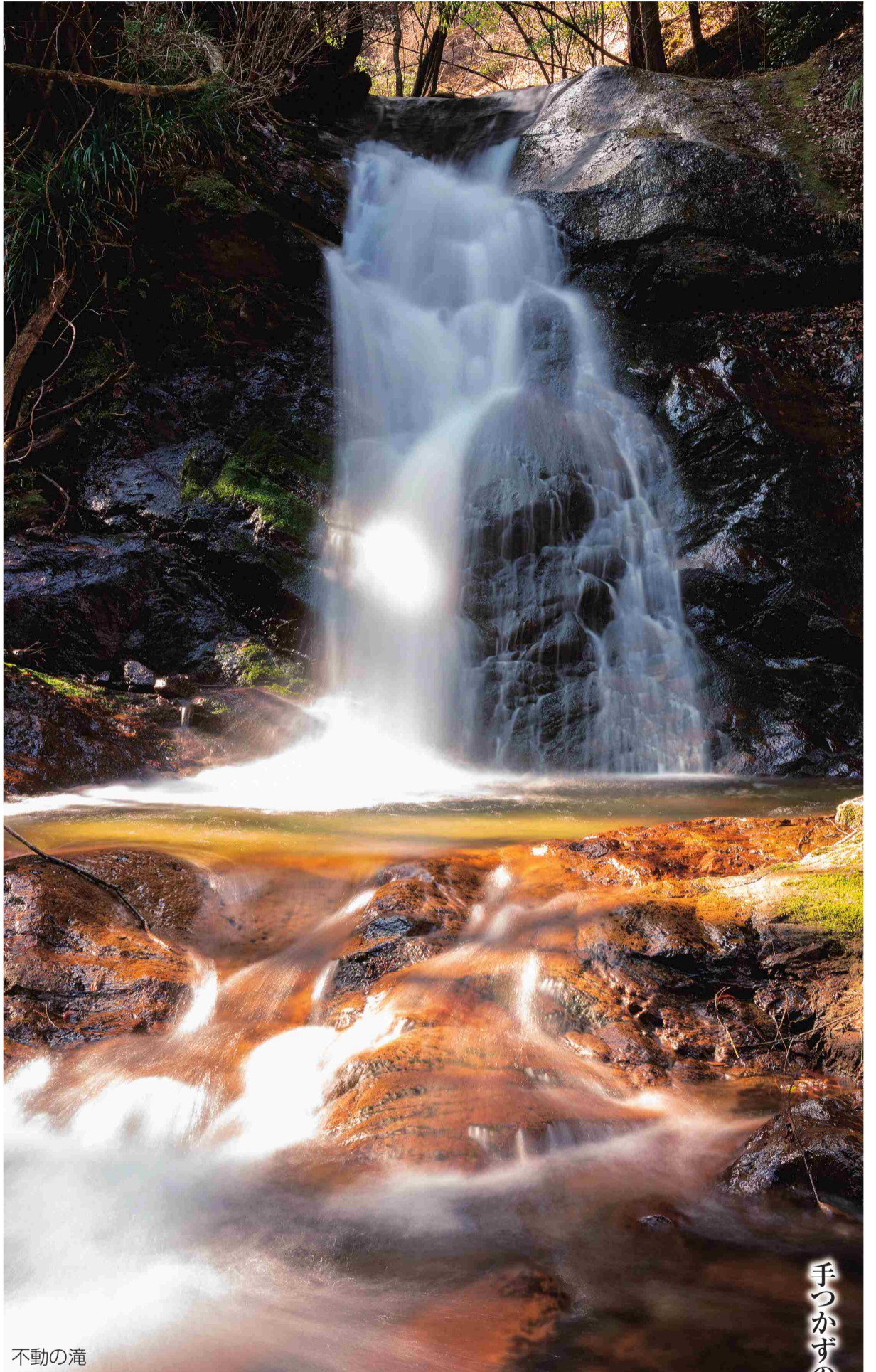
- ② 山口貴裕氏が新リーダーに
- ③ 災害時に避難できる備えを
- ④-⑤ **特集** 身近な場所で身近な人とつながる
公民館へ行こう
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ



枝先が三つまたに分かれることから、ミツマタと名前がつけられた



県内最大級の群生地。見頃は3月下旬



不動の滝

手つかずの自然が残る 不動尻

日差しが地面を温め、寒さが和らぎ始める3月。大山の麓・不動尻では、半球型に花をつける「ミツマタ」が咲き始めます。日光にも似た金色の花は、まだ肌寒い山へ春を呼び込むように光っています。

不動尻広場から、沢に沿って登ると十数分。ザーザーと滝つぼを打つ、水の音に気がきます。落ち葉を踏みしめさらに進んだ先、目の前に現れるのは、大きな一枚岩に流れ落ちる不動の滝。清らかな白い水しびぎと黒々した岩の対比は、目を凝らすと、滝行をする僧侶の姿にも見えます。

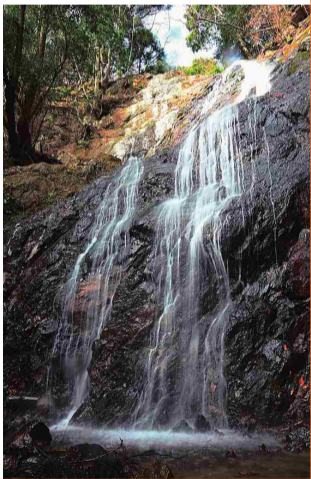
春の訪れを感じられる季節。身近な自然で日々の喧騒を忘れ、心と体をリフレッシュしてみるのもいいかもしれません。

☎ 観光振興課 ☎ 225-22020

映像を公開

幻の滝「白滝」

山あいには白い糸を紡ぐように流れることから、白滝と名前がつけられました。道のりが険しく、案内なしではたどり着けないことから、地元では幻の滝ともいわれています。



映像はこちら

不動尻周辺のマップ



広沢寺前駐車場～ミツマタ群生地 徒歩約70分
※傾斜や不整地、水辺などを通ります。歩きやすい靴など、しっかり準備して出掛けてください。

Zoom Up

厚木市長選挙

山口貴裕氏が新リーダーに

2月12日に実施された厚木市長選挙で、山口貴裕氏(50・温水)が初当選を果たしました。山口氏は、市議・県議を経て市長選に立候補。市の新しいリーダーとして、魅力あふれる厚木に向け、まちづくりを進めていきます。

任期満了に伴い2月5日に告示された市長選挙には、いずれも無所属で新人の佐藤知一氏(53)、山口貴裕氏(50)、豊雅昭氏(74)、井上武氏(56)の4人が立候補しました。1週間の選挙戦を経て迎えた12日の投票日は、市内43カ所の投票所で投票が実施されました。20時に投票が終わると、荻野運動公園で即日開票。3万897票を獲得した山口貴裕氏が、初当選を果たしました。

まちづくりを前へ

翌日の13日には、市役所本庁舎で当

選証書の付与式を開催。澤井由式選挙管理委員長(51)は「多くの市民の信託を受けて当選された。今後、厚木のさらなる発展に向けて取り組んでいただくよう、市民と共に念願している」と激励し、証書を手渡しました。受け取った山口氏は「市民の皆さんと心を一つにして、厚木の発展を成し遂げ、より前に進めていきたい」とあいさつ。続けて「小・中学校給食無償化、18歳までの医療費無償化など、八つの政策にまずは取り組み、県央の雄都としての厚木をつくっていく」と決意を語りました。



澤井委員長から当選証書を受け取る山口氏

開票結果

当選	山口貴裕氏(無・新)	3万897票
	井上武氏(無・新)	1万9795票
	佐藤知一氏(無・新)	1万8508票
	豊雅昭氏(無・新)	4149票
.....		
	投票総数	7万4201票
	有効投票数	7万3349票
	無効投票数	852票

投票率は40・32%

山口市長は2月24日の朝、市役所玄関前で市議会議員、市民、市職員などの出迎えを受けながら初登庁し、4年の任期のスタートを切りました。今回の投票率は、40・32%。前回(2019年)の40・60%を0・28ポイント下回りました。開票結果や各投票所の投票者数・投票率は表のとおりです。4月には県議・県知事選が執行されます。忘れずに投票しましょう。

選挙管理委員会 ☎225-2490

厚木市長選挙投票者数(投票率)

投票区	投票所	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	投票区	投票所	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
1	厚木小学校	5,876	2,837	48.28	23	林中学校	6,318	2,438	38.59
2	アミュあつぎ	4,489	2,060	45.89	24	愛甲公民館	4,201	1,771	42.16
3	厚木第二小学校	6,244	2,713	43.45	25	岡田児童館	2,588	1,016	39.26
4	依知南公民館	4,512	1,529	33.89	26	小野児童館	1,210	719	59.42
5	依知小学校	6,321	1,958	30.98	27	睦合西公民館	2,582	1,051	40.70
6	上依知小学校	5,038	1,706	33.86	28	鳶尾小学校	3,628	1,486	40.96
7	下川入第二自治会館	1,216	446	36.68	29	毛利台児童館	3,066	1,707	55.68
8	睦合北公民館	2,461	906	36.81	30	南毛利公民館	6,411	2,735	42.66
9	清水小学校	4,921	1,846	37.51	31	厚木南公民館	3,634	1,576	43.37
10	睦合中学校	6,271	2,035	32.45	32	北小学校	5,988	1,980	33.07
11	荻野小学校	3,548	1,396	39.35	33	森の里公民館	5,495	2,926	53.25
12	荻野公民館上荻野分館	1,614	661	40.95	34	厚木中学校	6,591	2,525	38.31
13	飯山小学校	4,194	2,093	49.90	35	戸室小学校	6,706	2,626	39.16
14	小鮎公民館	5,036	1,996	39.63	36	睦合南公民館	5,428	2,155	39.70
15	七沢老人憩の家	1,538	771	50.13	37	相川中学校	4,176	1,362	32.61
16	愛名老人憩の家	3,611	1,301	36.03	38	厚木南老人憩の家	3,843	1,750	45.54
17	緑ヶ丘公民館	3,514	1,600	45.53	39	古松台児童館	2,511	1,082	43.09
18	南毛利中学校	5,403	2,468	45.68	40	金田自治会館	2,840	1,119	39.40
19	南毛利小学校	6,214	2,447	39.38	41	三田小学校	3,863	1,412	36.55
20	愛甲児童館	4,786	1,806	37.74	42	荻野中学校	6,136	2,300	37.48
21	相川公民館	2,569	913	35.54	43	妻田児童館	1,768	761	43.04
22	妻田小学校	5,667	2,216	39.10		計	184,026	74,201	40.32

「厚木愛炸裂」で愛情と誇りを持てるまちへ

厚木市長 山口 貴裕



第6代厚木市長に就任しました山口貴裕です。

私が掲げる「魅力あふれる厚木」に向けた政策に、多くの支持を頂くことができました。大変うれしく思うと同時に、今後の市政運営に対する大きな責任を感じているところです。

地方分権が進み、都市間競争は激しさを増しています。県内の政令市が特別自治市を目指す中、私たち基礎自治体は広域的に連携して都市の魅力さらにも高めていく必要があります。私は「県央姉妹都市構想」として、大山を核とした観光振興やインフラ整備、農業振興などを秦野市、伊勢原市、愛川町、清川村と共に進めたいと考えています。さらには教育環境の充実や高齢者の外出支援、市街地の活性化、スポーツ・芸術文化・歴史の聖地づくりなどにも力強く取り組む所存です。

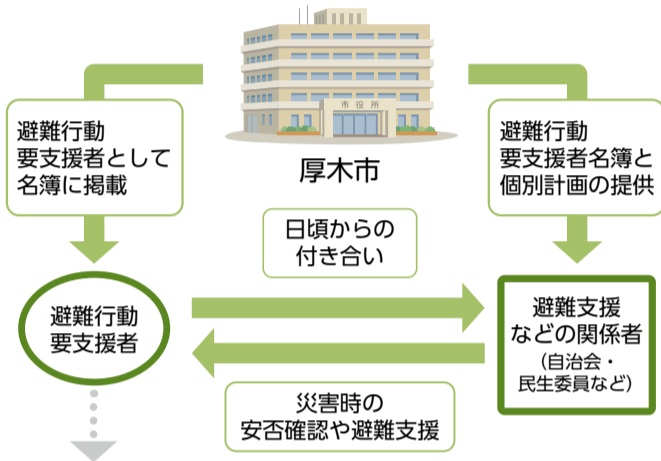
私の掲げるスローガンは「厚木愛炸裂」です。生まれ育った故郷への思いは、誰にも負けません。誰もが愛情と誇りを持てるまちをつくるため、信念を持って一生懸命に取り組んでまいります。

皆さまの格別なるご理解とご支援をお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。



高齢者の自宅を訪問して支援に必要な情報を聞き取り

避難行動要支援者サポートの仕組み



避難支援の対象者

- ① 要介護認定者 (3~5)
 - ② 下肢・体幹機能障害者 (1・2級)
 - ③ 視覚障害者 (1・2級)
 - ④ 18~64歳の健常者が同居していない療育手帳 (A1・2)・精神障害者保健福祉手帳 (1級) 所持者
 - ⑤ 小児慢性特定疾病医療受給者 (重度認定)
 - ⑥ 自主防災隊、民生委員などが支援の必要を認め、本人が同意した方
- ※上の要件を満たす方を市が名簿に登録し、本人の同意を得た場合は支援者に情報を提供。

Zoom Up

備えとつながりで命を守る 災害時に避難できる備えを

災害が起きた時、高齢や障害があるなどの理由で自力での避難が困難な人たちがいます。市では、避難行動要支援者名簿を作り、自治会や民生委員などと連携したサポート体制を整えています。

同意を得て個別支援計画を作成

東日本大震災や豪雨災害など、大きな災害が起きるたび、逃げ遅れによる多くの犠牲者が出ています。市ではこうした状況を踏まえ、改正された災害対策基本法に基づき、避難に支援が必要な人たちの名簿を作成。地域全体で支える仕組みを整えています(左欄参照)。

市では、名簿に登録されると、支援に当たる人たちとの情報共有の意向を登録者本人に確認します。昨年10月時点で1859人に情報共有の同意が得られ、民生委員らが登録者の自宅を訪問し、個別の支援計画を作成しています。個別計画の内容は、市と支援に当たる自治会(自主防災隊)、民生委員が共有し、日頃の見守り活動や災害時の避難支援に活用します。

旭町一丁目自治会長の福田順一さん(73)は「災害が起きると支援する側も被災する可能性があるため、多くの機関の連携が欠かせない。いざという時に助け合えるよう、日頃からみんなが地域とつながりを持ってほしい」と

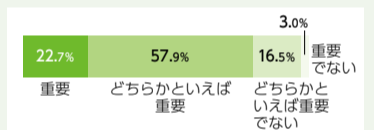
避難行動の再確認を

力を込めます。

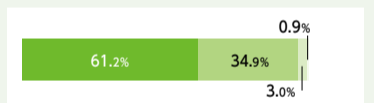
災害対策 どの程度重要か?

(市民約4500人の回答)

■地域での役割分担の話し合い



■災害弱者や要援護者の支援体制



安全・健康・コミュニティに関する調査 (2020年1月)

12年前の東日本大震災では、市内でも震度5弱の揺れが観測され、ブロック塀が倒れるなどの被害が出ました。地震や風水害の際、身を守るための行動は、住んでいる場所や家族構成、健康状態などで異なります。

市では、ハザードマップやホームページなどに、災害時の備えや情報発信手段を掲載しています(下欄参照)。自分でできることと、地域の助けが必要なことなど、改めて災害時の行動を見直してみましよう。

福祉総務課 ☎25-2200

マイナンバーカードを使って

転出の手続きが オンラインで完了

市役所の窓口に行かずに、マイナポータルから転出届が提出できるようになりました。



《対象》 電子署名が有効なマイナンバーカードを持ち、他の市区町村に引っ越し方

《手続きの流れ》

- ① マイナポータルにアクセス
- ② 新しい住所など届出情報の入力
- ③ 電子署名・送信し手続き完了

※転入は、引っ越し先の市区町村の窓口で手続きが必要。



詳細は市HPに掲載▲

☎市民課 ☎25-2110

確かな情報を得て 落ち着いて行動

災害への備えを確認

災害が起きた時に適切な行動ができるよう、事前に備えましょう。

☎危機管理課 ☎25-2190

■オールハザードマップを確認し マイタイムラインを作成

地震・洪水浸水・土砂災害のハザードマップが掲載されています。

- ① 住んでいる場所の災害リスクを確認
- ② 避難所・経路の確認
- ③ 災害の種類に合わせて「わが家のマイタイムライン」を作成

オールハザードマップ▶



■情報を得る手段を確認

市では、避難情報などを防災行政無線で放送します。放送内容は、市HPや防災ラジオをはじめ、次の手段でも確認できます。

LINE市公式アカウント

《登録方法》

- ① アプリをインストールし登録
- ② ID「@atsugi_city」で検索または二次元コードで市アカウントを友だち登録



tvkデータ放送

《操作方法》

- ① テレビで「3チャンネル (テレビ神奈川)」を選択
- ② リモコンの「dボタン」を押す
- ③ 緑色のボタンを押し、厚木市のページを表示
- ④ 「防災・安全情報」を選び、決定ボタンを押す

その他、防災気象情報、ライフライン・交通機関の状況なども市HPに掲載▶





運動中も休憩中心始終笑顔が絶えない

運動する

楽しく仲間づくり

福重 イツ子さん (76・及川)



仕事で忙しくしていると、職場の人間関係だけで日々が終わってしまうこともあります。公民館に来るようになってから、たくさんの地域住民の方と友達になりました。スポーツクラブなどで本格的にスポーツをやろうとすると大変ですが、仲間と気軽に楽しくできるのがうれしいです。たくさん笑ったり話したりして、ストレス解消になっています。



子育てする

毎月の子育てサロンが楽しみ

市川 裕子さん (35・妻田北)



子どもが生後6カ月の頃から、サロンに参加しています。初めは子育て支援センターに通っていましたが、センターのスタッフの勧めでより身近な公民館にも来るようになりました。家から近いので来やすいし、近所の友達や顔見知りが増えて、今では生活の一部になっています。

サロンでは、装飾やイベントで季節を感じられるのもうれしいです。忙しくて自宅では普段飾れない七夕やクリスマスツリーなどが飾られるので、子どもと楽しみにしています。



子育ての悩みを気軽に相談

子育て中の方の憩いの場に

地域福祉推進委員会
子育て支援部会長
小池 桂子さん (52・妻田北)



子育てサロンの運営に約6年間携わっています。サロンは地域の民生・児童委員を中心にボランティアの方とも協力しながら運営しています。

来られる方は、妹・弟をスタッフに預けて姉・兄との時間をつくっていたり、保護者同士でおしゃべりしたりと使い方はさまざまです。気軽に遊びに来てほしいという時間を過ごしてもらえたらうれしいです。

各地区の子育てサロン
《実施》月1回程度(地区によって異なる)
《内容》子育ての悩み相談、仲間づくりなど
《対象》0歳から未就学児と保護者、マタニティママ
☑公民館だよりなどに掲載

公民館では、地域の特色を生かして、コミュニティづくりを推進する事業などを実施しています。スポーツ教室や作物の収穫体験、しめ縄づくりなどを開催しています。
《内容》公民館だよりなどに掲載



スポーツで健康に

スポーツ教室運営スタッフ 西田 保さん (73・及川)

スポーツ教室の運営に長年携わっています。開始当初は数人でしたが、少しずつ地域に定着し、今では20~30人が参加するようになりました。気軽にふらっと来て楽しくスポーツに親しめるのは、健康やストレス解消にも非常に良いことです。

過去にスポーツ推進委員を務めていましたが、その時に強く感じたのが健康寿命の重要性です。高齢化が進む中、公民館でのスポーツ活動が健康寿命を延ばすための一つのきっかけになればよいと思っています。

集う



定期的に集まり練習

会って話すのが大事

厚木混声合唱団メンバー 村山 由子さん (60・元町)



公民館で活動する団体に所属して40年近くたちます。コロナの影響でオンライン活動を余儀なくされた時、対面で話すことの大切さを再認識しました。一人一人の表情や息づかいは直接会わないと感じられないし、みんなで一つの表現をする上でとても大事な要素です。公民館で仲間と会う時間をこれからも大切にしていきたいです。

☑《団体》公共施設予約システムで利用者登録後、インターネットで空いている施設を予約。人数などの条件あり。詳細は市HPに掲載。☑社会教育課☎225-2511



公民館の利用方法

特集 身近な場所で身近な人とつながる

公民館へ行こう

公民館は、身近な人とつながり、学び合う社会教育の拠点です。市内にある16館では、地域住民を主体に特色ある事業が展開されています。運動や子育て、文化活動など、さまざまな目的で公民館を利用する人の声を聞きました。

☎社会教育課☎225-2511

Q公民館は何をする施設？

A住民の教養向上や健康増進のため、各市町村に設置されている社会教育施設です。厚木市では1955年に初めて公民館が設置されました。

Q公民館にはどんな部屋がある？

A調理室、和室、集会室などがあります。その他、体育室や図書室、保育室を設けている公民館もあります。

Q公民館の講座などの情報はどこで入手できる？

A毎月2回発行している各公民館だよりに掲載しています。



公民館だより

公民館を知る

1公民館当たりの利用者数(2020年度)(単位:人)

厚木市	1万7699
全国平均	9263

文部科学省「社会教育調査」厚木市「DATA BOX」から抜粋



あつぎ 元気Wave 3/1~CATVで放送

人とつながりが生まれる場所



廣瀬 隆人さん (67)

《プロフィール》(一社)とちぎ市民協働研究会代表理事。現在、日本大学・帝京大学などの非常勤講師を務める。専門は社会教育、地域づくりなど。2021年度に森の里地区で地域コーディネーター養成講座の講師として登壇。

「社会教育」とは、例えば「詳しい人に聞く」「みんなで話し合う」「本を薦め合う」などの、共同体での暮らしの中にある学びの総称です。皆さんが学ぶきっかけを作るため、公民館は講座や祭りを開催しています。

人は1人では生きていけません。仲間がいれば課題を解決しやすい。そのためのつながりをつくるのが、公民館の大きな役割です。職場と家の往復で忙しく、地域の行事に目を向けづらい方も多いかもしれませんが、顔見知りや知人・友人が増えることは、災害時に助け合える仲間をつくることにもつながります。

厚木市の公民館は地域の方が地区館長を務め、住民主導で成り立っていて、全国的にも珍しく、恵まれた環境です。ぜひ近くの公民館を活用し、地域のつながりを持ってほしいです。

図書室で本が身近に

上野 正道さん (79・森の里)



本を借りる時にも自然と会話が生まれる

政治や経済の本を読むのが好きで、20年以上、週2・3回は図書室にきています。本を借りるために駅前まで出るのはお金も時間もかかるので、身近な公民館に図書室があって助かっています。借りに来た人や司書さんと情報交換することもあり、生活に欠かせない存在です。



依知北・睦合北・小鮎・荻野・森の里・玉川・相川・睦合西・南毛利公民館で本の貸し出しをしています。図書の検索や図書館カードの作成などもできます。本の借り方などの詳細は市HPに掲載。
☑中央図書館☎223-0033



公民館図書室

市役所業務を実施

公民館では、地区市民センターとして市役所業務も実施しています。市役所まで足を運ばなくても、一部の申請や書類の取り次ぎなどができます。

- 申請例
 - ・シルバーチケットの発行
 - ・住民票、印鑑証明書などの交付
 - ・市・県民税証明書、納税証明書などの交付
- ☑地域包括ケア推進課☎225-2224
- ☑市民課☎225-2110
- ☑市民税課☎225-2012

子どもたちが平和への思いを込めて

「あつぎキッズゲルニカ」が完成



完成した絵画は縦3.5m×横7.8m

市内の子どもたちが約6か月かけて制作した絵画「あつぎキッズゲルニカ」の完成お披露目会がアミューあつぎで開かれました。

プロジェクトは平和の大切さを考えてもらおうと昨年8月に始まり、デザインの検討からスケッチや色付けなど、全22回にわたり制作を進めてきました。

落合清春実行委員長は「環境破壊を助ける天使や今を象徴するウイルス、厚木のアユ、暖色と寒色のグラデーションなど、子どもたちの自由な発想が詰まった絵画です」と解説し、「絵を見て終わりでなく、行動に移してほしい」と思いを伝えました。

あゆコロちゃんの誕生日をみんなでお祝い

アミューあつぎでバースデーイベントを開催

市のマスコットキャラクター「あゆコロちゃん」のバースデーイベントに約500人が集まり、ステージショーやメッセージの寄せ書きなどでお祝いしました。

オープニングセレモニーでは、みんながバースデーソングを歌い祝福。旗揚げゲームに挑戦する「あゆコロちゃんステーション」や「ワクワクさんぽ」などが開かれ、来場者はあゆコロちゃんとの触れ合いを楽しみました。会場では、限定缶バッジがもらえるラリーや、射的や輪投げが楽しめる縁日ブースなどが設けられ、多くの来場者でにぎわいました。

家族3人で訪れた野村勇護さん(5・中町)は、「誕生日をお祝いに来た。あゆコロちゃんに会えたのが一番うれしかった」と笑顔で話しました。



県内のご当地キャラクター「えぼし麻呂」(茅ヶ崎市)と「クルリン」(伊勢原市)も駆け付け

新春の厚木の風物詩

3年ぶりに「あつぎ駅伝競走大会」を開催

市民が健脚を競う「あつぎ駅伝競走大会」が1月、荻野運動公園を発着点に開催され、31チーム・総勢306人が新春の厚木路を駆け抜けました。

3年ぶりの開催となった大会には、地区対抗の部22チーム、高等学校の部3チーム、一般(大学含む)の部6チームが参加。約22キロメートルの道のりを、たすきをつないでゴールを目指しました。力走する選手に、沿道からは多くの声援が送られました。地区対抗の部で優勝した南毛利Aチーム監督の前田智司さん(57・温水西)は「今大会に向けて、選手や関係者の皆さんが一丸となって頑張ってくれたことに感謝している。優勝できて率直にうれしい」と喜んでいました。



一着でゴールした南毛利Aチーム



最優秀作品はマンホールに

マンホールデザインコンテスト表彰式を開催

市の公共下水道事業50周年を記念し開催したマンホールデザインコンテストの表彰式を開催しました。

応募総数346点の中から、一般部門と小学生以下部門で最優秀賞・優秀賞を受賞した4人が参加し、賞状と特製の盾を受け取りました。

小学生以下部門で最優秀賞を受賞した妻田小5年の瀬沼歩美さんは「火花が打ち上がる中、あゆみ橋の下でアユが飛び跳ねるところをイメージして描いた。街中で自分のデザインしたふたを見るのが楽しみ」と笑顔を見せました。最優秀賞の2作品は、マンホールふたが作成され、2023年度に市内に設置する予定です。



作品を手にする受賞者たち

最終回 みんなで! SDGs

SDGs (持続可能な開発目標) の実現のために設定された17の目標を知り、できることから実践しませんか。

目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

世界では、7億人以上の人が電力を利用できず、不自由な暮らしをしています。全ての人が、電力をはじめとしたエネルギーを継続的に利用できる世界を目指しましょう。

できる取り組みは? 節電

使っていない部屋の電気を消したり、エアコンの温度を適正に設定したりすることで電力の消費を抑えられます。

公共交通機関を利用

自家用車の利用をできるだけ控え、徒歩や自転車、公共交通機関を使うと、ガソリンなどのエネルギー消費が抑えられ、CO₂排出量を削減できます。

運転はエコドライブで

自家用車を運転する際は、アイドリングをしない、アクセルをゆっくり踏むなど、エコドライブを意識しましょう。

企画政策課 ☎225-2450

新型コロナウイルス ワクチン接種情報

期間は3月31日までです。希望する方は早めの接種をお願いします。

情報は2月15日現在

オミクロン株対応ワクチン接種
12歳以上で初回接種を終え、最終接種日から3カ月経過した方に集団・個別接種を実施しています。

●**集団接種**
《ワクチン》ファイザー社製 (3月4日はモデルナ製)
《接種場所》老人福祉センター寿荘
《予約方法》電話または市HPから予約(当日予約なしでも接種可)

●**個別接種**
《ワクチン》ファイザー社製
《接種場所》市内61医療機関

6カ月～4歳の接種(3回1セット)
《ワクチン》乳幼児用ファイザー社製
《接種間隔》
2回目…1回目接種から3週間後
3回目…2回目接種から8週間後
※接種時期により、3回目まで接種できない場合があります。
《接種場所》市内13医療機関

5～11歳の接種
《ワクチン》小児用ファイザー社製
《接種間隔》
2回目…1回目接種から3週間後
3回目…2回目接種から5カ月後
《接種場所》市内16医療機関

集団接種 予約サイト ▶ 個別接種 ▶

6カ月～4歳 ▶ 5～11歳 ▶

市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0570-054-666

タウンガイド

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

☑=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号
 ㊚=ファクス番号 ✉=Eメール HP=ホームページ
 📍=講座予約システム(インターネットで申し込み可)
 市役所への郵便物は「〒243-8511〇〇課」で届きます。

あつぎのしゃしん。



「春の香り」

#2月6日撮影
 #若宮公園
 #梅
 #niceatsugi
 市公式インスタ
 グラムで公開中



年度末・年度初め

日曜も窓口を臨時開庁

転入・転出などの手続きが集中する時期に、通常の土曜開庁に加え窓口を開設します。

☎行政経営課 ☎225-2099

開設日時	開設窓口	取り扱い業務
3月25・26日 8時30分～12時	子育て給付課 ☎225-2230	医療証の発行、児童手当・児童扶養手当の申請など
	学務課 ☎225-2650	学区変更などによる、小・中学校の新入学手続き
3月26日、4月2日 8時30分～12時	市民課 ☎225-2110	住民異動届(転出・転入・転居など) / 印鑑登録 / 戸籍に関する届け出 / 住民票の写しなどの証明書・マイナンバーカード・課税証明書の交付
	国保年金課 ☎225-2120	国民健康保険の加入・脱退などの届け出や給付申請 / 被保険者証・国民健康保険料納付書の発行(後期高齢者医療・国民年金を除く)

感染予防の徹底を

感染の不安がある方、診療ができる医療機関の案内などは県の専用ダイヤル ☎0570-056-774 (24時間対応) へ。

☎健康長寿推進課 ☎225-2174



新型コロナウイルスの影響で掲載の催しが中止となる場合や、利用に制限のある施設があります。市HPで随時お知らせします。

よしもとお笑いライブ

3月21日、14～15時。アミューあつぎ。吉本興業のお笑い芸人(ザ・パンチ、大西ライオン、クロスバー直撃、Everybody、コロウカン)によるライブ。司会はアホマイルド坂本。定員110人。500円。☎3月1～20日に厚木市まるごとショップあつぎまで整理券を配布。当日券も販売(当日直接会場へ)。先着順。☎商業にぎわい課 ☎225-2840。

読む!歌う!笑う!「聞かせ屋。けいたろう」絵本ライブ

3月18日、①10時～②11時～(各回30分)。中央図書館。読み聞か

せ師・絵本作家による絵本ライブ。子どもと保護者(乳幼児は保護者同伴)各回20人。無料。☎3月1日から中央図書館 ☎223-0033へ。先着順。📍

市民ふれあいマーケット

3月19日、9時～13時30分(雨天中止)。厚木中央公園。日用雑貨や衣料品などの不用品を50店舗が販売。☎環境政策課 ☎225-2749。

スポーツなじみデー

3月18日、10時～15時30分。荻野運動公園。気軽に楽しめるニュースポーツを紹介。
 《種目》屋内=ボッチャ、バウ

ンスボール、ドッチビー、カーレット、ビーチボール、体力チェックコーナーなど。室内履きをお持ちください。屋外=ターゲット・バードゴルフ、ティーボールなど(雨天時は屋内種目のみ)。無料。パラスポーツ体験会、走り方・裸足サッカー教室も同時開催。☎スポーツ推進課 ☎225-2531。

博物館実習生を募集

あつぎ郷土博物館で博物館実習を希望する方を募集します。
 《定員》博物館の基本に関する科目を修得した方3人《期間》7～9月の8日間《費用》300円(テキスト代)。☎3月1～31日にあつぎ郷土博物館 ☎225-2515へ電話し、申込書を提出。面接あり。詳細は市HPに掲載。

社会教育委員の公募委員を募集

社会教育の研究や教育委員会の諮問に応じる委員を募集します。
 《対象》①市内在住在勤在学で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年6回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④

市の職員・議員でない一の全てを満たす方4人程度《任期》6月1日～(2年間)《報酬》日額7800円(交通費含む)。☎社会教育課や市HPにある申込書を、郵送、ファクス、Eメールで3月20日(必着)までに〒243-8511社会教育課 ☎225-2513・☎223-0044・✉8600@city.atsugi.kanagawa.jpへ。面接あり。

原動機付自転車などの廃車・変更届け出はお早めに

軽自動車税(種別割)は、4月1日に原動機付自転車、軽自動車などを所有または使用する方に課税されます。盗難や譲渡などで所有していない場合は、3月中に手続きをしてください。

《手続き場所》原動機付自転車(125cc以下)・小型特殊自動車=市民税課 ☎225-2012、軽二輪車(125cc超～250cc以下)・二輪の小型自動車(250cc超)=相模自動車検査登録事務所 ☎050-5540-2037、三輪・四輪以上の軽自動車(660cc以下)=軽自動車検査協会神奈川事務所相模支所 ☎050-3816-3120。☎市民税課 ☎225-2012。

県議会議員・県知事選挙

投票日時 4月9日 7～20時

投票所入場券は3月23日までに郵送します。詳しくは市HPを確認してください。

市HPはこちら

期間	時間	期日前投票所
3月24日～4月8日	8時30分～20時	市役所本庁舎 依知北公民館 荻野運動公園体育館
4月3～8日	9～20時	南毛利公民館 厚木シティプラザ
4月5日		相川公民館
6日		緑ヶ丘公民館
7日		玉川公民館

☎選挙管理委員会 ☎225-2490

3月は自殺対策強化月間

一人で悩まないで

相談窓口 一覧▶

進学や就職などで環境が変わる3月は、自殺者が増える傾向にあります。一人で悩まずに相談してください。

■いのちのサポート相談
 電話または対面で臨床心理士に相談できます。
 《日時》①3月2日 9～12時 ②3月20日 13～16時
 《場所》保健福祉センター 《対象》市内在住の方
 ☎前日までに健康づくり課 ☎225-2201へ。

インターネットモニターからの意見を紹介

Hot E Mail

インターネットモニター募集
 厚木市 インターネットモニター 検索


☎広報課 ☎225-2043

2月1日号「広報あつぎ」を読んで
 ◆厚木にも伝統芸能があることを初めて知った / 20代男性 ◆ヘルメットを購入して安全に自転車に乗ろうと思った / 40代女性 ◆交差点、歩道のカラー化は危険箇所が分かりやすく事故防止に有効 / 30代男性 ◆写真を見てクスッと笑いがこぼれた。植物が楽しませてくれると知り、ホッコリした / 50代女性 ◆去年岸邸を見学し、自然豊かで昭和の雰囲気が楽しかった。ひな祭りの展示も行きたい / 60代男性

編集後記

白滝の撮影で七沢にある不動尻に行きました。寒波の後ということもあり、雪がうっすら残っている所や水が岩伝いに流れ、つららができている場所もありました。白滝への道中は、川を渡ったり、ロープを使って斜面を登ったりなど慣れないことばかり。数時間かけて慎重に登り、ようやく白滝が見えた時は感動しました。白滝に行くには危険な場所が多いので、写真や映像で雰囲気を味わってほしいです / 黒澤



「かながわ花の名所100選」に選ばれている桜の名所で、4年ぶりに春の祭典を開催します。満開の桜の中、白龍の舞や白龍太鼓などのイベントで会場を盛り上げます。  観光振興課 ☎225-2820

《期間》3月25日～4月2日
(催しは25・26日に開催)

あつぎ 元気Wave
3/1～CATVで放送

《会場》飯山白山森林公園周辺

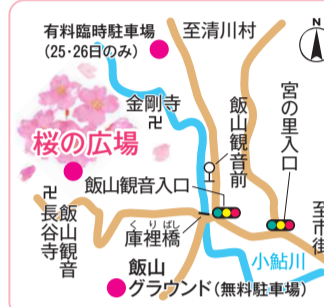
《内容》飯山白龍太鼓、飯山温泉花見おどり、ダンスショーケース、白龍の舞、大道芸、お茶処など

◆桜のライトアップ

期間中の18～20時
(25・26日のみ飯山グラウンドと会場間のシャトルバスあり)



祭りの詳細はこちら



■交通アクセス

本厚木駅北口5番バス乗り場から「上煤ヶ谷」「宮ヶ瀬」「上飯山」行きに乗車。「飯山観音前」で下車し、徒歩10分。
※25・26日は公園駐車場の利用ができません。



2年連続 県内第1位

日経xwoman × 日本経済新聞の共同調査

共働き子育てしやすい街
ランキング2022

多くの子育てサービスが評価

紙おむつなどの宅配サービスや不妊治療の助成、子育て世帯の住宅取得費用の一部補助などが評価され、2年連続で県内第1位になりました。

 こども育成課 ☎225-2262



詳細はこちら

自然歳時記

● オオジャゴケ(大蛇苔) ●
ジャゴケ科

名の由来は、葉状態が蛇のうろこ模様(円内)に似ていることによる。湿った森の林縁部でよく見かける。葉をもむとハーブやマツタケのような独特の香りがする/あつぎこどもの森公園で見つけた。 写真・文/吉田文雄



5mmほどのコッポゴケの小さな葉を顕微鏡で観察した時、生徒が「おお細胞が美しい」と歓声を上げた。不思議や驚きの声、これは中学校の理科の授業の一コマだった。

あつぎこどもの森公園にある沢付近に行くと、ハーブのような香りがした。足元を見ると点々とコケが

あり、そこから匂いが出ていたのだった。木々が森の空気を浄化する成分をフィトンチッドというが、この小さなコケ類も浄化作用の一翼を担っているのだろう。オオジャゴケは、マツタケと同じマツタケオールという精油成分を含む。心身のリフレッシュにぴったりの場所だ。

厚木市の人口
(2月1日現在)

 世帯数 10万3588世帯(前月比61世帯増)

 人口 22万3949人(前月比7人減) 男11万5244人・女10万8705人